



## 同志社大学

### 国際教育インスティテュート 国際教養コース

The Institute for the Liberal Arts, The Liberal Arts Program

#### ■国際教育インスティテュート (ILA) とは

2011年4月開設のリベラルアーツ教育を英語で行う組織です。教員5名を擁し、学士学位取得プログラムである「国際教養コース」を運営しています。



#### ■国際教養コースのカリキュラム概要

修業年数：4年間 取得学位：学士（国際教養）

本学の教育理念のひとつである国際主義に基づき、社会・文化・経済・ビジネス・法律・政治・政策・国際協力などの分野において、国際的に活躍するために必要な幅広い学際的教養および国際的コミュニケーションの技能を身につけた人物の育成を目的としています。留学生を主な対象としていますが、国籍に関わらず帰国子女やインターナショナルスクール卒業生等も受け入れています。在籍者の出身国（地域）は40を超え、多様な価値観に出会える場となっています。

本学の創立者である新島襄が学んだアメリカのアーモスト大学のようなリベラルアーツカレッジをモデルとし、専門教育ではなくオールラウンドな高等教育を目指しているため、ある特定の分野に偏るのではなく様々な分野に関心を抱かせるカリキュラムとなっています。重点的に学ぶ領域をわかりやすくするために3つのコンセントレーションを設定し、そのうち1つを入学試験合格時に大学が指定します。ただし、別のコンセントレーションの科目も横断的に学ぶことができます。その他、日本語で行われる数多くの科目も選択できますので、自分自身の関心や目標に応じて4年間の学びを自由にデザインできるカリキュラムです。

教職や図書館司書などの免許資格課程はありません。

#### ■国際教養コース生の所属

コンセントレーション(Concentration)	学部(入学・卒業)
Japanese Society and Global Culture	文学部/社会学部
Japanese Business and the Global Economy	経済学部/商学部
Japanese Politics and Global Studies	法学部/政策学部

コンセントレーションと学部は上表のように関連しています。入学試験によって、コンセントレーションと入学する学部(学科)を合格時に大学が指定します。どの学部(学科)でも国際教養コースとしてカリキュラムや学位は同一です。

#### ■同志社大学の紹介

1875年に日本で最初に欧米式の教育を取り入れて創立された私立大学です。「キリスト教主義」「自由主義」「国際主義」の3つの教育理念に基づき、良心を手腕に知識・能力を運用し、社会に貢献する人物の育成を目指しています。現在14学部、16研究科、日本語・日本文化教育センターなどを擁し、約28000名(内、留学生が約1150名)の学生が在籍しています。

国際教養コースの学生は、京都市中心部、京都御所の北側に位置し、名利・相国寺に隣接した今出川校地で学びます。ここは同志社誕生の地であり、140年超にわたる歴史そのもので、校地内の5つの建物が国の重要文化財に指定されています。また、古都の芸術・文化の伝統は同志社大学の学問に独自の存在感を与えています。この京都文化を実感する経験は生涯の財産となりうるかもしれません。

また、同志社大学は国際交流も盛んで約40カ国、150以上の大学と学生交換協定を結んでおり、在学留学の機会も豊富です。



<https://www.doshisha.ac.jp/information/>

## ■国際教養コースの入学試験

1年次入学：50名、3年次転入学・編入学：若干名  
入学時期：4月と9月

入学時期	出願期間
2023年4月	2022年8月1日～9月8日
2023年9月	2023年1月16日～3月9日

ILAが英語で実施します。詳細はホームページにてご確認ください。出願には英語能力試験（TOEFL iBT® Test, IELTS, Duolingo English Test）のスコアが必要です。（提出免除要件あり）

<https://ila.doshisha.ac.jp/en/>

## ■授業

完全に英語で行われること、日本や京都をテーマにした科目があり、フィールドワークなどの学外授業も行われること、全体的に少人数クラスが多いことなどが特徴です。自主的に学ぶ姿勢が求められるので、精読・熟考・議論を通じて必須能力を高めなければなりません。ディスカッションやディベート、グループワークを取り入れて、学生と教員が対話して授業を進めていきます。ILAというコミュニティでは、国籍だけでは量れない学生たちの経験の多様性が、授業運営や内容にも大きな影響を与えています。

授業には国際専修コースの日本人学生も参加します。国際専修コースとは、ILA実施の入試を経ず、主に入学後に学部で選考を受けて、ILAの授業履修が定められた範囲内で認められる制度です。また、海外協定校からの交換留学生在が参加することもあります。

一方、同志社大学は総合大学です。日本語で行われる大規模な授業に参加することは、経験をさらに広げ、また別の交流を生むきっかけとなるかもしれません。

なお、ILAの授業では日本語能力を求めませんが、京都での生活や就職のためには「日本語」の履修を推奨しています。ただし、到達度によるレベル別のクラス編成のため、第一言語が日本語であれば履修できません。



クラス編成のため、第一言語が日本語であれば履修できません。

## ■京都での生活

1ヶ月あたりの生活費は12万円ほどと思われます。

（家賃55000

円、食費25000円、交通費3000円、教材費3000円、その他34000円）



## ■奨学金

大学や学外機関募集の奨学金制度があります。

<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/guide/guide.html>

なお、留学生（留学ビザ保有）対象の授業料減免制度は申請不要です。入学試験合格時にお知らせします。

<https://ois.doshisha.ac.jp/scholarships/merit.html>

## ■卒業後の進路

リベラルアーツ教育は特定の仕事やキャリアのためのもではありません。培われた批判的思考やコミュニケーション力、創造力などは社会で活用できるはずです。卒業生のほとんどが日本内外を問わず、就職や大学院進学を果しています。

同志社大学では将来、グローバルに活躍したい方を対象とするセミナーやイベント、留学生対象にはビジネス日本語講座や、日本企業で働くことへの理解を深めて就職活動の情報を収集できる講座なども開催しています。

<https://career-center.doshisha.ac.jp/>

また、同志社大学大学院には英語で学べる文系の研究科として、ビジネス研究科 Global MBA コースやグローバル・スタディーズ研究科があります。

[https://intad.doshisha.ac.jp/english\\_program/offered\\_english.html](https://intad.doshisha.ac.jp/english_program/offered_english.html)

同志社大学 国際教育インスティテュート事務室  
〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上ル  
（烏丸キャンパス・志高館内）  
TEL: 075-251-3302 FAX: 075-251-3304  
E-mail: [ji-ila@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-ila@mail.doshisha.ac.jp)  
URL: <https://ila.doshisha.ac.jp/en/>

